□ 3･12月点検整備記録簿(写)
□ 分 解 整 備 記 録 簿

(何れかに○印を付けて使用して下さい)

◆ 点検及び整備の概要等

3月 □　12月 □+□

点検良好	レ	交換	×	調整	A	清掃	C
分解	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L

使用者(依頼者)の氏名又は名称　　様

住　所

自動車登録番号又は車両番号

車台番号

かじ取り装置
ハンドル
- □ 操作具合
- □ 遊び、がた

ギヤ・ボックス
- □ 油漏れ
- □ 取付けの緩み

ロッド・アーム類
- □ ☆緩み、がた、損傷
- □ ボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷
- □ ☆ナックルの連結部のがた
- □ ホイール・アライメント

パワー・ステアリング
- □ ベルトの緩み、損傷
- □ ☆油漏れ
- □ ☆油量
- □ 取付けの緩み

制動装置
ブレーキ・ペダル
- □ 遊び
- □ 踏み込んだときの床板とのすき間
- □ ブレーキの効き具合

駐車ブレーキ
- □ 引きしろ(ホイール・パークの作動)
- □ ブレーキの効き具合

- □ ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態
- □ ブレーキの液量

機能、摩耗、損傷
- □ マスタ・シリンダ
- □ ホイール・シリンダ
- □ ディスク・キャリパ

ブレーキ・チャンバ
- □ ロッドのストローク
- □ 機能
- □ (ブレーキ、クイック・レリーズ、リレー)バルブの機能

倍力装置
- □ エア・クリーナの詰まり
- □ 油密、気密
- □ (チェック、リレー)バルブの機能

ブレーキ(ドラム、シュー)
- □ ドラムとライニングとのすき間
- □ ☆シューの摺動部分、ライニングの摩耗
- □ ドラムの摩耗、損傷
- □ ブレーキ・カムの摩耗
- □ バック・プレートの状態

ブレーキ(ディスク、パッド)
- □ ☆ディスクとパッドとのすき間
- □ ☆パッドの摩耗
- □ ディスクの摩耗、損傷

センタ・ブレーキ
- □ ドラムの取付けの緩み
- □ ドラムとライニングとのすき間
- □ ライニングの摩耗
- □ ドラムの摩耗、損傷
- □ 二重安全ブレーキ機構の機能

走行装置
タイヤの状態
- □ ☆空気圧
- □ ☆亀裂、損傷
- □ ☆溝の深さ、異常な摩耗
- □ スペア・タイヤの空気圧
- □ ホイール(ナット、ボルト)の緩み
- □ リム、サイド・リング、ディスク・ホイールの損傷
- □ ※2ホイール(ナット、ボルト)の破損

ホイール・ベアリングのがた
- □ ☆フロント　□ リヤ

緩衝装置
スプリングの損傷
- □ リーフ
- □ コイル

リーフ・サスペンション
- □ スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷
- □ スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた

コイル・サスペンション
- □ 取付部、連結部の緩み、がた
- □ 各部の損傷

エア・サスペンション
- □ エア漏れ
- □ ☆ベローズの損傷
- □ ☆取付け部、連結部の緩み、損傷
- □ レベリング・バルブの機能
- □ ショック・アブソーバの油漏れ、損傷

動力伝達装置
クラッチ
- □ ペダルの遊び
- □ 切れたときの床板とのすき間
- □ 作用　□ 液量

トランスミッション・トランスファ
- □ ☆油漏れ　□ ☆油量

デファレンシャル
- □ ☆油漏れ　□ ☆油量

(プロペラ、ドライブ)シャフト
- □ ☆連結部の緩み
- □ 自在継手部のダスト・ブーツの亀裂、損傷
- □ 自在継手部のがた
- □ スプライン部のがた
- □ センタ・ベアリングのがた

電気装置
- □ ☆点火プラグの状態(電極の汚れ、摩耗)
- □ ※3点火時期
- □ ディストリビュータのキャップの状態
- □ バッテリのターミナル部の緩み、腐食
- □ 電気配線の接続部の緩み、損傷

原動機
- □ ☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷
- □ 低速、加速の状態
- □ 排気ガスの色
- □ CO、HCの濃度
- □ シリンダ・ヘッド、マニホールド各部の締付状態
- □ 原動機からの油漏れ
- □ 燃料漏れ
- □ ファン・ベルトの緩み、損傷
- □ 冷却装置からの水漏れ

ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置
ブローバイ・ガス還元装置
- □ メターリング・バルブの状態
- □ 配管の損傷

燃料蒸発ガス排出抑止装置
- □ 配管等の損傷
- □ チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
- □ チェック・バルブの機能

一酸化炭素等発散防止装置
- □ 触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷
- □ 二次空気供給装置の機能
- □ 排気ガス再循環装置の機能
- □ 減速時排気ガス減少装置の機能
- □ 配管の損傷、取付け状態

その他の装置
装置の作用
- □ ホーン
- □ ワイパ
- □ ウインド・ウォッシャ
- □ デフロスタ
- □ 施錠装置

エグゾースト・パイプ、マフラ
- □ ☆取付けの緩み、損傷、腐食
- □ ☆遮熱板の取付けの緩み、損傷、腐食
- □ マフラの機能

エア・コンプレッサ
- □ エア・タンクの凝水
- □ エア・コンプレッサの機能
- □ プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能

高圧ガスを燃料とする燃料装置等
- □ パイプ、ジョイント部のガス漏れ、損傷
- □ ガス・ボンベ取付け部の緩み、損傷

車枠、車体
- □ 緩み、損傷
- □ 非常口の扉の機能
- □ ※2スペアタイヤ取付装置の緩み、がた及び損傷
- □ ※2スペアタイヤの取付状態
- □ ※2ツールボックスの取付部の緩み及び損傷

連結装置
- □ カプラの機能、損傷
- □ ピントル・フックの摩耗、亀裂、損傷

- □ ※1シート・ベルトの状態(損傷、作用)
- □ 開扉発車防止装置の機能
- □ シャシ各部の給油脂状態

交換部品等	数量

その他必要となった点検・整備の内容

お客様へ(メンテナンスに関するアドバイス)

タイヤの残溝						
	前前輪	左・右 mm	前後輪	左・右 mm
	後後輪	左・右 mm	後前輪	左・右 mm
ライトニング(パッド)の残厚	前前輪	左・右 mm	前後輪	左・右 mm
	後後輪	左・右 mm	後前輪	左・右 mm
CO %	HC ppm	総走行距離 km		

点検の年月日	年　月　日
整備完了日	年　月　日
整備管理者	

二年間保存

注：タイヤの残溝、ライニング等の残厚は最摩耗箇所の数値です。　☆印は、3カ月間の走行距離が2,000km以下の場合で、前回の当該点検を行うべき時期に点検した場合は省略できる項目です。
(※1) 印は、人の運送の用に供する自動車に限る項目です。
(※2) 印は、車両総重量8トン以上又は乗車定員30人以上の自動車に限る項目です。
(※3) 印は、点火プラグが白金プラグ又はイリジウム・プラグの場合は、行わないことができる項目です。